

「18の約束」をかけ、よき人に育てましょう 学校長 大宮 宏志

「早寝・早起き・朝ごはん」を実践していたら、勉強ができるようになるか？運動が得意になるか？むかし、早寝・早起きもちろん、朝ごはんはお代わりして食べ、学校へは朝早く登校するような元気な少年・少女はたくさんいました。しかし、勉強がみんなできたか、運動が上手だったかというとそうとは限りません。「早寝・早起き・朝ごはん」で代表される生活習慣は「勉強ができる」「運動が上手」の絶対条件ではないようです。

しかし、逆に考えて、夜更かしは毎日。従って朝ごはんは食べられない。学校へ来ても、寝不足状態。朝、何も食べていないので、午前中の途中でエネルギー切れを起こし、授業に集中できない。体育なんかしていたら気分が悪くなってしまう。この悪い連鎖は間違いなく起こります。つまり「早寝・早起き・朝ごはん」は「勉強ができる」「運動が上手」の絶対条件ではないが必要条件であると言えます。

いま、「早寝・早起き・朝ごはん」だけを例に挙げましたが、子どもたちの生活習慣や生活の価値観は子どもを伸ばしていくことと密接な関係にあります。親も先生も一人の子どもの自己実現に向け、そして立派な大人へと成長してくれることを願っているのは同じだと思います。価値観が多様化した今日にあって、学校と家庭が連携して、同じ価値観、共通の目標を掲げて取り組むことで、子どもを「よき人」に育てることができると考えます。飯田小では「教育行動計画書」の18の約束が正にそれに当たります。

子ども本人はもちろん、先生、親、家族、地域の皆さんまで目標を共有しての取り組みは、目標を達成しようと頑張る子どもの手助けになると思われます。どうぞ、子どもたちへの指導、支援をお願い致します。

1. 教育行動計画書の取組について

この取組は「教育行動計画書」およびその結果を示す「教育行動報告書」を発行することを通して、子どもたちの実態を明確にし、具体的な手立てを講じ、教育目標の達成を図っていこうとするものです。

学校教育目標達成のため、「生きる力」における「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」につながる課題を、学年ごとに下記の3つの視点に絞りました。それらを数値目標にして表し、達成のための「重点目標」としています。この目標について子どもたちと共に理解を図って、取り組みを進めます。

「家庭生活について」の取組は、保護者の皆様と共に取り組みます。学級懇談会で子どもたちに付けなければならない力について話し合い、数値化した目標を設定しました。お子さんの健やかな成長や充実した学校生活のために、よりよい生活習慣は必要不可欠です。子どもたちの自立に向け、学校と家庭が手を携えて支援していきましょう。

2. 重点目標の3つの視点

①基本的な生活習慣に関するこ「家庭生活について」

今年度も保護者と相談して目標を決め、家庭における生活習慣の向上を目指します。

②学習の態度、学び方に関するこ「学び方について」

児童の「書く力」「話す・聞く力」の伸長や、相手を大事にした学び合いの充実を目指します。

③主として学力向上に関するこ「学力向上について」

基礎的・基本的な学力の定着を目指します。

学期に1回ずつ期間を設けて検証し、手立てを見直すなどして目標達成に向け努力します。また、子どもたちの自己評価を大切にし、それが高まるように努めています。

2012.5.29発行



珠洲市立飯田小学校



〒 927-1214

石川県珠洲市飯田町

19部61番地

電話：0768-82-0044

FAX：0768-82-0044

E-Mail：

iidxe01@educet03.plala.or.jp

明日を担う

子どもたちのための

18の約束

2012 教育行動計画書

重点目標と達成のためのとりくみ

学年別重点目標 (①家庭生活 ②学び方 ③基礎的・基本的な学習の定着)

1年生 ①「朝6時半までに起き、夜9時までに寝ましょう。」の達成率を100%にします。
②「良い話し方・聞き方ができた」の自己評価を90%以上にします。
③「ことばの学習」の到達率を90%以上にします。

2年生 ①「すすんであいさつをしよう」の達成率を90%以上にする
②「じゅんじょを考えて話ができた」の自己評価率を90%以上にします。
③「ことばの学習」の到達率を90%以上にします。

3年生 ①「週に一回以上お手伝いをする。」を100%にします。
②「友だちの意見を最後までしっかりと聞く」の自己評価を100%にします。
③「漢字テスト・計算テスト」の到達率を90%以上にします。

4年生 ①「前日の宿題と次の日の学習の準備をします。」の自己評価率を100%にします。
②「あたたかな聴き方、やさしい話し方」の自己評価を90%以上にします。
③漢字・計算テストの到達率を90%以上にします。

5年生 ①「一週間の出来事から一番心に残った出来事を日記に書く」の達成率を100%にします。
②「友だちの意見からつなげて自分の考えを説明できた」の自己評価率を80%以上にします。
③国語の言語事項の到達率を学級平均85%にします。

6年生 ①「家族と一緒に新聞を読んで話し合うことを月2回以上行う」の達成率を100%にします。
②「友だちの意見とつなげて、自分の考えを説明できる」の自己評価率を80%以上にします。
③算数科の「計算する力(技能)」の到達率を学級平均85%以上にします。